

あきたっ子

平成31年3月1日

No.136



発行 秋田市PTA連合会 市P連シンボルマーク
編集 総務広報部
事務局 秋田市山王一丁目1-1
☎888-5817 FAX 888-5818
E-mail:akitashi-pta@akita-pta.jp
http://www.akita-pta.jp/

子どもたちが新世紀の担い手として成長してくれることを願い、「あきたっ子」としました。

優良PTA文部科学大臣表彰 受賞おめでとうございます

秋田市立飯島南小学校



飯南みこし



飯南首頭



飯南太鼓

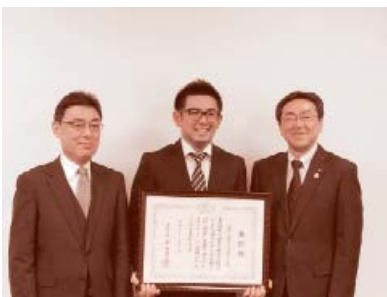


～飯南夏祭り～



毎年夏休み最初の日曜日に開催

P T Aからは、会長・副会長が準備から運営に当たり、文化研修部はバザーを出店、総務広報部は来賓の接待と祭りの様子を撮影、生活安全部は校門付近の交通整理と場内の警備に当たり、保健体育部は会場設営と片付けを分担して行う。



受賞報告（秋田市教育委員会へ）
丸山校長、近野PTA会長、佐藤教育長



受賞祝賀会（飯島南地区コミュニティセンター）
H31.1.20

この度、優良PTA文部科学大臣表彰を受賞できたことは、これまで尽力してこられた先輩方、児童を優しく見守ってくださる地域の皆さまのお力添え有つてのことと心から感謝申し上げます。

授賞式は、昨年十一月二十一日に東京都のホテルニューオータニで厳粛なる雰囲気の中で行われ、一月二十日には、この度の受賞報告を兼ねた受賞祝賀会を飯島南地区コミュニティセンターに於いて開催しました。祝賀会へは、歴代のPTA会長も多数ご出席いただき、当時の思い出話も交えお祝いのお言葉をいただきました。

ここで、本校PTAの活動をご紹介させていただきます。PTA活動の一大イベントは、地域と連携して開催される飯南夏祭りです。創立五周年を機に開催され、今年度で二十七回目を迎えました。子ども会が模擬店を出店する他、地域からも物産店を出店しています。また、飯南首頭の他、児童によるライブが行われ、毎年百名以上の児童が、歌、踊り、マジックなどを披露し祭りを盛り上げています。

その他、PTA専門部の活動として、年間をととしたあいさつ運動・通学路巡回を実施し、子どもの安全・安心確保に努めるほか、親睦バレーボール大会や親子研修会を通じて、親睦を深めています。

今回の受賞を励みに、今後も学校を中心とした地域のコミュニティを大切にしながら、次の世代にしっかりと繋げていけるようPTA活動を継続して参りたいと存じます。

優良PTA文部科学大臣表彰を受賞して

秋田市立飯島南小学校PTA会長 近野 徹

周年行事特集

水校
清学
高小

高清水小学校創立百四十周年を迎えて

秋田市立高清水小学校PTA会長 金森 寛之

高清水小学校は明治十一年に亀井学舎と称し開校され、その後、改称を重ね昭和二十二年四月に現在の「秋田市立高清水小学校」となり、長きにわたり地域に愛され歴史を刻んでまいりました。

十月二十七日(土)に行われた記念式典では、秋田市教育委員会教育長佐藤孝哉様はじめ多くのご来賓の方々にお越しいただき、子どもたちにお祝いの言葉や、各学年の学習発表会にたくさんの温かい拍手などを頂戴いたしました。この日のために力を合わせて練習してきた子どもたちは、自信をもった大きな歌声や心の込もった演劇などで見ている人たちを魅了し、笑顔にさせてくれる素晴らしい発表会となりました。

夕方から行われた記念祝賀会は、オープニングで、全国小学生民謡大会等で輝かしい成績をおさめている本校児童姉弟による息の合った歌声で幕を開けました。また会の中盤では、和太鼓同好部の指導者と高清水小学校教職員有志の皆様が、熱気あふれる和太鼓演奏で会場を大いに盛り上げてくださいました。今後ともPTAといたしましては、地域の「宝」である子どもたちが「夢をもち、心豊かにたくましく輝く子」に成長してほしいと願ひ、よりよい環境づくりにこれからも地道に取り組んでまいります。



記念式典での代表児童の発表



学習発表会での全校合唱

北校
港学
高小

港北小学校創立七十周年を迎えて

秋田市立港北小学校PTA会長 竹林 健誠

秋田市立港北小学校は、昭和二十三年に当時十八学級の学校として開校し、たくさんの保護者や地域の方々から支えられて、本年度創立七十周年を迎えました。

十一月三日(土)に記念式典、学習発表会を、同日の夜に記念祝賀会を挙行しました。

記念式典には、秋田市教育委員会教育長佐藤孝哉様はじめ六十名のご来賓の方々にお越しいただきました。

記念式典では、『創立七十周年のよろこび』として、音頭上げからの港北小港ばやしクラブによる勇ましい港ばやしの演奏と元気なかけ声。次に四年生から六年生による息のあつた力強い群読を披露しました。「ダツダツシユツシユツ、ダツダツシユツシユツ……」と、蒸気機関車になり、どんなのぼり坂でも越えていこうとする未来につながる港北魂が、会場にいる人々の心に響きました。

学習発表会では、それぞれの学年で七十周年にちなんだ出し物を工夫して披露しました。最後には全校児童と会場にお越しいただいた地域の皆様で「ふるさと」を合唱し会場が一つとなりました。学校や保護者、地域が一つになった瞬間でした。

今後は、次の十年に向け、これから益々港北小学校が飛躍することを祈念し、PTA活動を促進していきたいと思ひます。



記念式典での群読発表



港ばやしクラブによる演奏

編集に携わって

今年の秋田市は、雪が少なく、インフルエンザが大流行した記録的な冬となりました。

今回の『あきたっ子』が平成最後の発行となります。発行にあたり、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。

この一年、編集に携わることができ、良い経験が出来ました。今後とも、皆様の協力をよろしくお願ひいたします。

秋田市立太平中学校 船木 竜介

★秋田市PTA連合会からのお知らせ★

秋田市PTA連合会ホームページから、ご案内の文書を確認できます。またフェイスブックでは、事業の様子などをタイムリーに発信しています。

最新情報をお届けしております。

周年行事特集

校 学
中 校

創立二十周年を迎えて

秋田市立桜中学校PTA会長 佐藤 順

創立二十周年記念式典が、厳かな雰囲気での式典、生徒たちが桜中学校の歴史を振り返りながら将来へ向かって歩みを進めるといふテーマでの「志プロジェクト」の発表、夢・目標を持つことの大切さを題材とした記念講演という三部構成で執り行われました。そのどれもが心に残る内容であり、参加した生徒たちの表情からは、新たな桜中学校の歴史を刻んでいくという強い意欲が感じられました。

開校した平成十年は政界再編が続き政治が不安定であり、また経済面では銀行が倒産するなど不況と呼ばれ、将来への不安が大きかった時期であると記憶しています。しかし、そんな中であつてもスポーツ界では、長野冬季オリンピックでの多くのメダル獲得、サッカーワールドカップ・フランクフルト大会への出場など、目標を持ち努力を続けてきた選手たちの成果が実った年でもありました。

開校の精神「ひらく心、むすびあう力」の下、歴代の先生方のご指導、地域の皆様の支援を受けながら、生徒たちがたゆまぬ努力を積み重ねてきた結果が、現在の桜中学校の姿であると感じています。次年度は新たな元号のスタートの年です。桜中学校も次の新たな十年に向けた更なる飛躍を期待し、PTAとして地域の力を結集し、支援を続けていきたいと考えます。



力強く挨拶をする第21代生徒会長



吹奏楽部の伴奏による全校合唱

秋田市PTA連合会 平成30年度 親睦バレーボール大会結果

■ 11月15日 (木) ■ CNA★アリーナ (市立体育館)

🏐 ビニールボール

🏆 小学校の部

- 優勝 外旭川小学校
- 準優勝 港北小学校
- 第三位 土崎南小学校
八橋小学校



外旭川小学校

みんなで支え、みんなに支えられ

外旭川小学校PTA 長岐 舞子

大会に出場したみなさん全員が、毎日の忙しい家事・育児・仕事の合間を縫って練習してこられたことと思います。私たち外旭川小学校チームも、たくさんの方々に手伝ってもらいながら、練習してきました。特に、家族の理解や協力が不可欠でした。55回という長い歴史のある大会において、優勝を飾ることが出来て、本当に嬉しく思います。PTA会長をはじめ、先生方、寒い中を応援に来てくださった保健体育部の方々、大会運営に携わってくださった全ての皆様に、感謝申し上げます。ありがとうございました。

🏆 中学校の部

- 優勝 秋田南中学校
- 準優勝 泉中学校
- 第三位 秋田西中学校



秋田南中学校

親睦バレーボール大会へ参加して

秋田南中学校PTA 狩野 祐子

たかがビニールバレー。されどビニールバレー。親睦大会と銘打っていますが、試合での真剣さは部活動に取り組む子どもたちと大差ありません。手前味噌ながら抜群の集中力と結束力で南中は二連覇を飾ることができました。平成最後の大会を支えて下さった市P連保健体育部の皆様、審判の皆様にご感謝申し上げます。少子化によりPTAの活動や存在の変化は避けられないものかもしれませんが、この大会が続くことを願っております。

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

学校適正配置に関する地域協議を始めます

◎学校適正配置の取組について

学校は、子どもたちが様々な人と出会うことにより、新たな考え方や価値観に触れるとともに、互いを理解し、支え合い、協力することを通して「自立と共生の力」をはぐくむ場です。

教育委員会では、少子化の進展により児童生徒数が減少しても、一定の集団規模となる良好な教育環境を確保するため、全市的な観点で、将来の小・中学校のよりよいあり方（学校適正配置）の実現に向けた取組を進めています。

◎将来の学校数と地域協議について

平成三十一年三月末に、市内七つの地域ブロック（中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和）ごとに、将来の望ましい学校数を示すこととしており、四月以降、学校統合の方向性（組み合わせ）について協議を始めます。現在の学校環境や地域の課題などを共有しながら、子どもたちが健やかに成長できる教育環境として学校はどうあればよいのかについて、保護者や地域のみなさんとともに考えていきます。

なお、各地域ブロックでの協議内容については、随時、市のホームページでお知らせする予定です。

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

《電話》 888-5812 《FAX》 888-5804

秋田市ホームページから「学校適正配置」で検索するか、こちらのQRコードをスマートフォンなどで読み取ってください。



秋田市子ども未来センター

こちら家庭教育相談『ぐりーん・えこー』です

「ぐりーん・えこー」は、子育ての悩みごとに関する相談機関として保護者の方々から相談を受けています。

今回は小学生の保護者からの相談を紹介しましょう。

Q 小学校中学年です。友だち関係でトラブルが多く、学校の様子も反抗期からか嫌がられて詳しく聞けません。このまま孤立したらと思うと心配です。

A 子どもから話が聞けず、心配になりますね。中間反抗期も始まり、子どもの言動に腹の立つ事も多くなると思います。親もどう対応したらいいのか悩んでしまいますね。とはいえ、反抗は成長の証しでもあり、しっかり育てているといえるでしょう。

中学年は仲間と認め合う関係性を築く大切な時期です。友だちの言葉に傷つき、時には傷ついたりしながら、子どもなりにどうやって関わっていくかを模索しています。親が介入することは、子ども自身で解決する機会を奪ってしまうことになるかもしれません。子どもの解決能力を育てるためにも、子どもを信じて見守ってあげましょう。

話してきた時には、思いを聴き、受け止め、安心させてください。親が理解してくれることは心強く、仲間と関わっていく力がわいてくるでしょう。

なかなか問題が解決されないときは、子どもと話し合ったうえで、担任の先生に相談し、様子を見守って貰いましょう。

家庭教育相談 『ぐりーん・えこー』

《所在地》 〒010-8506

秋田市東通仲町4-1

秋田拠点センターアルヴェ5階 子ども未来センター内

《電話》 887-5337 《FAX》 887-5335

《利用日時》 月曜～土曜 午前9時～午後6時

《相談内容》 しつけ、不登校、友だち関係、いじめ、親子関係、勉強、進路、習い事、情緒不安定、問題行動、発達の遅れ 等